# 造林事業及び素材生産事業に関する一般競争入札に係る総合評価落札 方式の見直し

四国森林管理局では、造林事業及び素材生産事業において、的確かつ円滑な実施が期待される請負事業として競争入札を導入しています。

今般、一般競争入札に係る総合評価落札方式の実施について、一部見直しを行いましたのでお知らせします。

### 「簡易型」総合評価落札方式の導入

総合評価落札方式により実施する「造林事業」・「素材生産事業」について、従来の方式を「標準型総合評価落札方式」とし、新しく、技術的な工夫の余地が比較的少ない一般的な事業であって比較的難易度が低い事業について「簡易型総合評価落札方式」を導入し、技術提案(事業計画)の評価を省略することができることとしました。

具体的には以下のとおりです

# 評価基準の評価項目及び得点配分の上限の見直し

評価項目におけるボランティア活動の実績に四国森林管理局内で実施する現地検討会、 現場説明会、新技術等への協力、貢献の実績を追加したほか、軽微な修正を実施。

評価基準における得点配分の上限点は以下のとおり

【標準型】 186点~200点の範囲で事業区分(一般・一貫・複数年)により変動 【簡易型】 175点

評価項目等の詳細は 総合評価落札方式の基準表 をご覧ください。

# 提出書類の見直し

簡易型総合評価落札方式の導入に伴い、技術提案書の記載事項を修正 簡易型においては、技術提案書の様式2~8を省略

# 総合評価落札方式の明示

入札公告等に「標準型」または「簡易型」であることを明示していますのでホームページ等でご確認ください。

### 2. 適用年月日

令和6年11月1日以降の入札手続きから適用。

### 3. その他

改正した様式については、「公売・入札情報」の「契約約款・仕様書・入札者注意書・申請書等」に掲載してありますのでご利用ください。

契約約款・仕様書・入札者注意書・申請書等

令和6年10月 四国森林管理局

	(改正後)	(現行)
令和	今和6年11月版 株式1	令和5年4月版 横式1
	今和〇〇年〇〇月〇〇日	今和〇〇年〇〇月〇〇日
	分任支出負担行為担当官 ○○森林管理署長(所長)殿	分任支出負担行為担当官 ○○森林管理署長 (所長) 殿
	任 所 〒○○○-○○○○ ○○県○○市○町○番	任 所 〒○○○-○○○○ (年 所 □ □○○□○○○○○○○○○○□○○□○□○□□○□□○□□○□□□□□□□
	商号又は名 称	商号又は 名 称
	代表者氏者名	代表者氏者名
	技術提案書の提出について	技術提案書の提出について
業者	令和○年○月○日付けで公告のありました ○○事業 (○○山△△林小班外1○○作業外1) の受注を希望したいので、下記の技術提案書を提出いたします。なお、予算決算及び会計令 (昭和22年勅令第165号)第70条の規定に該当する者でないこと及び技術提案書の内容については、事実と相違ないことを誓約します。言	令和〇年〇月〇日付けで公告のありました 〇〇事業 (〇〇山 $\triangle$ $\Delta$ 杯小班外 $1$ 〇〇作業外 $1$ 1) の受注を希望したいので、下記の技術提案書を提出いたします。なお、予算決算及び会計令(昭和 $2$ 2年勅令第 $1$ 65号)第 $7$ 0条の規定に該当する者でないこと及び技術提案書の内容については、事実と相違ないことを誓約します。
1	事業計画に係る技術提案 ・・・・・・ (様式1)	1 事業計画に係る技術提案 ・・・・・・ (様式1)
	<ul><li>・ 添付書類の省略一覧(様式10~11)・・・・・ (様式1付表)</li></ul>	<ul><li>・ 添付書類の省略一覧(様式10~11)・・・・・ (様式1付表)</li></ul>
	① 事業計画上の考慮事項 ・・・・・・ (様式2)	① 事業計画上の考慮事項 ・・・・・・ (様式2)
	事業計画の工程管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業計画の工程管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	への対応・・・・・ ( 確保 ・・・・・・ (	発圧者が指定した課題への対応・・・・・ (作業方法等による品質確保 ・・・・・ (
	安全確保に向けた対策・・・・・・・(様式6)	安全確保に向けた対策・・・・・・・(様式6)
	効率化の工夫(一貫作業) ・・・・・ (様式7) ************************************	効率化の工夫(一貫作業) ・・・・・ (様式7) ************************************
c	さ(複数年事業) ・・・・・(	<ul><li>③ 効率化の工夫(複数年事業) ・・・・・・</li><li>ヘ等・まませるはな</li></ul>
Ν.	企業の事業表績等・・・・・・・(株式 9)・・・・・・・(株式 9 付表1・2)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 近来の事業表摘等 ・・・・・・ (株式9) ・・・・・・・ (株式9人表1・2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
က	····· (様式10)	
4	地域への貢献 ・・・・・・ (様式11)	4 地域への貢献 ・・・・・・ (様式11)
2	企業の信頼性	5 企業の信頼性
	① 作業員の雇用形態等・・・・・・・(様式12)(証明書等の部付書類不要)	① 作業員の雇用形態等・・・・・・・(様式12) (添付書類不要)
	②安全対策等 ••••• (様式13)	②安全対策等 (様式13)
9	上記 $1$ の参考図書若しくは $2$ から $5$ ( $5$ $\bigcirc$ は不要)の内容を証明するための書面	6 上記1の参考図書若しくは2から5 (5①は不要)の内容を証明するための書面
7	開合せ先	
	担当者名: ○○○○	担当者名:○○○○
	部署:○○(株)○○部○○課	部署:○○(株)○○部○○課
	電話番号: (代) 00-000-0000	電話番号: (代) 00-000-0000
	<i>x−n</i> 7 ⊬ <i>v</i> ×: 000000@∆∆.∆∆.∆∆	$\lambda - h \mathcal{T} F V \lambda$ : $0000000 \Delta \Delta$ , $\Delta \Delta$ , $\Delta \Delta$

令和6年11月版 深上			治	(改正後)					(現行)
4	坂			樣式1付表 令和5年4月版	令和5年4月月	页			樣式1付表
4 96		添付書類	添付書類の省略-	-覧 (様式9~10)			添付書業	添付書類の省略-	-覧 (様式9~10)
様式	項目	添付書類	提出確認	(省略する場合)	様式	項目	添付書類	提出確認	(省略する場合)
⊕ 6	<ul><li>①同種事業の実績</li></ul>	事業評定通知書 又は 契約書等(写)	提出/貨酪(	【記載例】 ○○事業(○○山○○作業)(令和○年○月○日公告)の 申請時に提出済み。(内容に異同なし)	06	①同種事業 の実績	事業評定通知書 又は 契約書等(写)	提出/貨酪	【記載例】 ○○事業(○○山○○作業)(令和○年○月○日公告)の 申請時に提出済み。(均容に異同なし)
◎ 離	<b>②事業成績</b> 評定点	全ての事業評 定通知書(写)	提出省略有)無		⊕ fifi±	②事業成績 評定点	全ての事業評 定通知書(写)	提出/省略	
# \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	③事業に関 する表彰実 績	証明資料等(写)	提出人省略	【記載例】 ○○事業(○○山○○作業)(令和○年○月○日公告)の 申請時に提出済み。(内容に異同なし)	<u>の</u> を繰り す	③事業に関 する表彰実 績	証明資料等(写)	提出人貨的	【記載例】 ○○事業(○○山○○作業)(令和○年○月○日公告)の 申請時に提出済み。 (内容に異同なし)
	<ul><li>④立木販売購入の有無</li></ul>	契約書等(写)	提出/省略有/無		$\sim$	④立木販売 購入の有無	契約書等(写)	提出/省略有/無)	
⑤店所有	<ul><li>⑤本店・支 店又は営業 所の所在の 有無</li></ul>	孫付資料なし			のは見る	③本店・支 店又は営業 所の所在の 有無	孫付資料なし		
9年	⑥低入れの 有無	調査対象の事業 成績評定通知書 (写)	提出/省略有/無		O	⑥低入札の 有無	調査対象の事業 成績評定通知書 (写)	提出/省略有/無)	
○技務	⑦配置予定 技術者の実 務経験	事業成績評定通 知書等(写)	<b>提出</b> /省略		O##	⑦配置予定 技術者の実 務経験	事業成績評定通 知書等(写)	健出/省略	
様式10 番式10 4	<ul><li>③配置予定技術者の保有資格</li><li>(現場代理人)</li></ul>	資格等の(写) ・ 従事履歴の証	4階		藤 株 10 4	③配置予定技術者の保有資格 (現場代理人)	資格等の(写) ・ 従事履歴の証	<b>提出</b> 省略	
<u>⊚#≈#</u> €	<ul><li>③配置予定</li><li>作業員</li><li>(従事予定</li><li>作業員</li><li>の研修等</li></ul>	研修修了証 ・ 認定証 (写)	提出/ 省略		<u> </u>	<ul><li>③配置予定 技術者 (従事予定 技能者) の研修等</li></ul>	研修修了証 ・ 認定証 (年)	40年 全路	
(編表) 1 2 2 門	提出済と <del>」</del> 上記添ん書 載するにと なお、当該	-る添付書類は、  類の提出を省略  :。  年度において初	以下の全ての する場合は、 参加の入札の:	提出済とする旅付書類は、以下の全ての項目を満たした場合のみであること。 上記旅付書類の提出を省略する場合は、「省略」を選択の上、当該資料を提出した入札の情報を 記載すること。 なお、当該年度において初参加の入札の場合は、「提出」を選択の上、添付書類を提出すること。	(備考) 1 2 計	提出済とす 上記茶付書 記載するにと なお、当該 と。	提出済とする添付書類は、以下の全ての項目を溜上記添付書類の提出を省略する場合は、「省略」記載すること。 なお、当該年度において初参加の入札の場合は、 と。	以下の全ての する場合は、 参加の入札の	項目を満たした場合のみであること。 「省略」を選択の上、当該資料を提出した入札の情報を 場合は、「提出」を選択の上、添付書類を提出するこ
ω 4. 	上記項目の こと。 様式1~8	U27	については、造林事業 ~13は省略の対象外	造林事業と素材生産事業で必要となる書類が異なることに留意す。 ・の対象外	ω 4.	上記項目の ること。 様式1~8	<ul><li>①②⑦については、造林事業</li><li>3、11~13は省略の対象外</li></ul>	は、造林事業 <u>省略の対象外</u>	上記項目の①②⑦については、造林事業と素材生産事業で必要となる書類が異なることに留意すこと。 こと。 様式1~8、11~13は省略の対象外

(※ 片書)	(学用)
	(現1)
(A4用紙) 令和6年11月版	令和5年4月版
事業計画上の考慮事項(「簡易型」は記載・添付不要)	事業計画上の考慮事項
○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)
会社名:	会社名:
□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。	□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。
□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。	□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。
<ul><li>□ 標記については、標準案に基づき実施します。</li><li>※ いずれかに■またはレ点を記入すること。</li></ul>	<ul><li>□ 標記については、標準案に基づき実施します。</li><li>* いずれかに■またはレ点を記入すること。</li></ul>
◆ 提案事項 事業の手順等の工 大等	◆提案事項 事業の手順等の工夫等
項目具体的な実施方法	項目具体的な実施方法
(注1) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 注) 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外 の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。	(備 考) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 注) 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以 外の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。

(故正後)	(現分)
令称6年11月版 事業期間の設定・工程管理[順易型]は12版・移付72   ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	・
工 程 表 ( 年度分)	工程表(年度分)
履行期間 年 月 日 会社名:	履行期間 年 月 日 会社名:
工程         単位         数量         月日         日日         日日	工         程         財         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         月         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日
■ 工程管理に係わる技術的所見	■ 工程管理に係わる技術的所見
注1. 技術提案をする場合は、必ず「工程管理に係わる技術的所見」欄に提案事項を記載すること。 注2. 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外の方法を提案する場合は具体的な方法を 記載する、と、	注1. 技術提案をする場合は、必ず「工程管理に係わる技術的所見」欄に提案事項を記載すること。 注2. 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外の方法を提案する場合は具体的な方法を 記載すること。
注3. 複数年度にわたる事業の場合は、各年度毎に別業で作成すること。 注4. 複数年度にわたる事業の場合は、初年度及び2年度目にあっては毎年度1回以上の部分払(部分検査)を計画し、その時期を 明示すること。また、最終年度(完成年度)は完成2人(完了検査)の時期を明示すること。	注3. 複数年度にわたる事業の場合は、各年度毎に別業で作成すること。 注4. 複数年度にわたる事業の場合は、初年度及び2年度目にあっては毎年度1回以上の部分払(部分検査)を計画し、その時期を 明示すること。また、最終年度(完成年度)は完成地(完了検査)の時期を明示すること。
注5. 複数年度にわたる事業においては、1年度毎の間役等予定区域、路網整備予定線及び確付が判認できる区面を添付すること。	注5. 複数年度にわたる事業においては、年度毎の間役等予定区域、路網整備予定線及び値付が判誤できる図面を添付すること。

(備 考) 金素図書を添付する場合は、	(改正後) (A4用紙) 株計	(現行) (現行)
10○作業外1)  します。 はまず。 はまず。	体54 派付不要)	発注者が指定した課題への対応
します。 します。 します。 望しません。 な 実 施 方 法 な 実 施 方 法 別に2枚程度とする。 選問題基準・作業仕様書等に定める以外 注)	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1) 会社名:	○○事業(○○□△△林小班外1○○作業外1) 会社名:
望しません。 な 実 施 方 法 別に2枚程度とする。 管理基準・作業仕様書等に定める以外 注)	標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。 標記の技術提案については以下のとおり提案します。	
な 実 施 方 法	なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。 標記については、標準案に基づき実施します。 いずれかに■またはレ点を記入すること。	**
な 実 施 方 法 関いこを程度とする。 管理基準・作業仕様書等に定める以外 注)	課 題	指定課
別に2枚程度とする。 管理基準・作業仕様書等に定める以外 注)	体的な実施方	目 具体的な実施方
別に2枚程度とする。 管理基準・作業仕様書等に定める以外 注)。		
_	参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外 きする場合は具体的な方法を記入する。	

1 (7)7 == 11-7	(-7154)
(以止後)	(現在)
(A4用紙) 令和6年11月版	令和5年4月版
作業における品質確保 (「簡易型」は記載・添付不要)	作業における品質確保
○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)
会社名:	会社名:
□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。	□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。
□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。	□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。
□ 標記については、標準案に基づき実施します。	□ 標記については、標準案に基づき実施します。
* いずれかに■またはレ点を記入すること。	※ いずれかに■またはレ点を記入すること。
◆ 提 案 事 項 品質を確保するための作業方法等の工夫等	◆ 提 案 事 項 品質を確保するための作業方法等の工夫等
項目具体的な実施方法	項目 体的な実施方法
(注1) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 注) 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外 の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。	(備 考) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 注) 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外 の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。

	(改正後)	(現行)
令和6年11月版	(A4用紙) (A4用紙) 機式 6	令和5年4月版 様式6
安全確保に向けた対策	た対策 (「簡易型」は記載・添付不要)	安全確保に向けた対策
)	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)
	会社名:	会社名:
□ 標記の技術提案につい なお、認められない場	標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。	□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、標準案に基づき実施します。
□ 標記の技術提案につい。 なお、認められない場	標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。	□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない場合には、入札参加を希望しません。
<ul><li>□ 標記については、標準案に基づき実</li><li>※ いずれかに■またはレ点を記入する</li></ul>	標記については、標準案に基づき実施します。 いずれかに■またはレ点を記入すること。	<ul><li>□ 標記については、標準案に基づき実施します。</li><li>※ いずれかに■またはレ点を記入すること。</li></ul>
	1 1	は 楽 専 項 作 業 時 の 分
	四	五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五
( <u>注1)</u> 参考 注) 提案事項の履行状況の 外の方法を提案する場合	(注1) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以 外の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。	(備 考) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 注) 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以 外の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。

	(彩土架)		(類任)
令和6年11月版	(A4用紙) 様式7	令和5年4月版	様式7
効率化の工夫 (一)	効率化の工夫(一貫作業)(「簡易型」は記載・添付不要)	<u>校</u>	効率化の工夫(一貫作業)
※ 量○○	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	) 業量○○	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)
	会社名:		会社名:
<ul> <li>標語の技術提案については以下のとおり提案なお、認められなかった項目については、様はお、認められない項目があった場合には、なお、認められない項目があった場合には、標準に基づき実施します・いずれかに■またはレ点を記入すること。</li> </ul>	標語の技術提案については以下のとおり推察します。 なお、認められなかった項目については、標準案に基づき実施します。 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない項目があった場合には、入札参加を希望しません。 標記については、標準案に基づき実施します。 いずれかに■またはレ点を記入すること。	標配の技術提案については以下のとおりなお、認められなかった項目については 日 標記の技術提案については以下のとおりなお、認められない項目があった場合に 日 標記については、標準案に基づき実施し ** いずれかに■またはレ点を記入すること	標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められなかった項目については、標準案に基づき実施します。 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない項目があった場合には、入札参加を希望しません。 標記については、標準案に基づき実施します。
◆ 提案事項	造林経費の削減や効率的な作業システム等に関する取 組	◆ 提 案 事 項	造林経費の削減や効率的な作業システム等に関する取 組
通	具体的な実施方法	通	具体的な実施方法
集材、枝条整理等 の作業で当たって、 ・ 造林経費の削減のた めの工夫等	(一貫作業の場合に配載する)	集材、枝条整理等 の作業に当たって、 造杯経費の削減のた めの工夫等	(一貫作業の場合に記載する)
林業機械等を活用 ② して造材作業を省 あ カ・省略化する作業 方法等の工夫等	(一貫作業の場合に記載する)	林業機被等を活用 ② して造林作業を省 ② 力・省略化する作業 方法等の工夫等	(一貫作業の場合に記載する)
確実な更新と造林 費縮減のため、植栽 ③ 木の生長促進、下層 植生の繁茂抑制等に かかる工夫等	(一貫作業の場合に配載する)	確実な更新と造林 豊縮減のため、植栽 ③ 木の生長促進、下層 植生の繁茂抑制等に かかる工夫等	(一貫作業の場合に記載する)
( <u>注1</u> ) (注) 提案事項の履行状況の 方法を提案する場合は具	(注1) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 程楽事項の履行状況の確認が法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外の 方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。	Ж	(編 考) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 程案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外 の方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。

(改正後)			(現行)
分和6年11月版	(A4用紙) 様式8	合和5年4月版	泰大黎
効率化の工夫(複数年事業)(「簡易	(「簡易型」は記載・添付不要)	№	効率化の工夫(複数年事業)
○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	ト1○○作業外1)	) 業量()()	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)
会社名:			会社名:
□ 標形の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められなかった項目については、標準案に基づき実施します。	/ます。 1案に基づき実施します。	□ 標記の技術提案につい なお、認められなから	標記の技術程案については以下のとおり程案します。 なお、認められなかった項目については、標準案に基づき実施します。
□ 標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない項目があった場合には、入札参加を希望しません。	ノます。 、礼参加を希望しません。	□ 標記の技術提案につい。 なお、認められない項	標記の技術提案については以下のとおり提案します。 なお、認められない項目があった場合には、入札参加を希望しません。
<ul><li>□ 標記については、標準案に基づき実施します。</li><li>★ いずれかに■またはレ点を記入すること。</li></ul>		<ul><li>□ 標記については、標準案に基づき実施しま</li><li>※ いずれかに■またはレ点を記入すること。</li></ul>	標記については、標準案に基づき実施します。 いずれかに■またはレ点を記入すること。
◆ 提 案 事 項 組 組 素 事 項	造林経費の削減や効率的な作業システム等に関する取	◆ 提案事項	造林経費の削減や効率的な作業システム等に関する取 組
項目具体的	な実施方法	通	具体的な実施方法
複数年の事業期間 を活かした作業員や ① 機械の配置等、効率 的な作業ンステムに 関する取組	かに記載する)	複数年の事業期間 を活かした作業員や ① 機械の配置等、効率 的な作業ンステムに 関する取組	(複数年度事業の場合に記載する)
効率的かつ低コストで耐人性の高い表 トで耐力性の高い素 (複数年度事業の場合に記載する) 高 (複数年度事業の場合に記載する) 配慮などに関する取組	かに記載する)	効率的かつ低コストで同コストで耐水化の高い森 トで耐水化の高い森 (2) イ及び保全管理への 配慮などに関する取 組	(複数年度事業の場合に記載する)
(権報を含む一貫作業の場合に限る) 種間の変生的では、 (複数年度事業であっ年間の構造に資子。記載する) 年度毎の権裁計画 に権表時期、苗木本教等)	(複数年度事業であって、植栽を含む一貫作業の場合に 記載する)	(権裁を含む一貫作業の場合に限る) 種面の安定的供給 (衛権の募集に資する 年度毎の植栽計画 (権裁時期、苗木本 数等)	(複数年度事業であって、植栽を含む一貫作業の場合に 記載する)
(注1) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。 注) 提案事項の履行状況の確認方法について、実行管理基準・作業仕様書等に定める以外の 方法を提案する場合は具体的な方法を記入する。	、別に2枚程度とする。 警理基準・作業仕様書等に定める以外の	(知	(編 考) 参考図書を添付する場合は、別に2枚程度とする。

# 企業の事業実績等

# ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)

# 会社名:

項目	具	体	的	な	項	目	有 無
同種事業の実績 (過去15年間)	· 記載事項	1 事例の実施を証明する	漬 元請 事業 資料を添付す	i負・ 名:  る。	下請負	 は契約書写し等	有・無
	② 国(四国 績の有無 有の場合:	森林管理局	管内の国有林	を除く。)	又は地方公		有・無
	• 記載事項	を証明する	事業 資料(契約書	 の写し等)	を添付する	<u> </u>	
	注1: ①が有る 注2: 事業成績				て認めない。		
事業成績評定点 (過去2年間)	有の場合: 注: 過去2	全ての事業 (共同事業体 年間の事業	の構成員と	書の写しを して受注し とりまとぬ	た事業も含めを同様式付	む) け表1及び付表	有・無
事業に関する表 彰実績	① 国有林間 秀賞を過去		けたことがあ	る。	において最		有・無
			受けたことが	ルに優良事 ある。	7例として森	年度 株管理局長か	有・無
		間に受けた。	ことがある(	究発表会等		年度 済賞又は優秀賞 ジ等に事業体名	有・無
	④ 国(四国 <sub>第</sub> 素材生産事	森林管理局際に関する	受賞年 を除く)の機 表彰を過去 5 受賞年	関、都道府 年間に受け	F県、市町村 たことがあ	年度 けから造林又は っる。 年度	有・無
	有の場合:	記載事項を	証明する資料		:添付する。	十段	
立木販売(支 障木を除く)購 入の有無(契約 日が公告日の属 する年度及び当 該年度より過去 3年間)	○ 国有林(  有の場合:		における立 証明する資料				有・無
本店、支店又は営業所の所在の有・無	<ul><li>○ 当該事業実 有の場合:</li><li>注: 名称には</li></ul>	本店等の名	称 在市町村		、支店又に	は営業所の有無	有・無
低入札の有無 (前々年度から 当該公告日の前 日までの間)	有の場合:	国有林に 評定がすべ		の調査対象 有無	となった事	調査対象の有無 事業の事業成績 点 気付する。	有・無

ご)「過去○年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去○年間のことをいう。 記載事項を証明する書類の添付がない場合は、評価の対象となりません。 記載事項の証明する書類の上部余白に様式○○又は様式○○の△事項と該当する項目を記入す。

# 過去2年間の事業成績評定点

# ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)

# 会社名:

件数	事	業	名	発注 森林管理署 (所)名	完了年度	事業成績 評定点	低入札価格 調査の該当の 有・無
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
		合	計				
		平	均				

- 注1) 国有林野事業における同種事業で、過去2年間に完成、引き渡し、事業成績評定を 受けた全ての事業成績評定結果を記載すること。(本店、支店、営業所の合計とす る。該当の無い場合は「該当なし」と記入する。)
- 注2) 低入札については、低入札の有無を上記欄に該当する場合のみ「有」と記入する。
- 注3) 「過去2年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去2年間のことをいう。

# 過去2年間の事業成績評定点

# ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)

# 会社名:

件数	事	業	名	発注 森林管理署 (所)名	完了年度	事業成績評定点	低入札価格 調査の該当の 有・無
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
	合		計				
	平		均				

面   面   面   面   面   面   面   面   面   の   場   を   を   を   を   を   を   を   を   を
面   面   回   回   回   回     (過去)
面   面   回   回   の実務経験   (過去15年間) (現場15年間) (現場17年間) (複数名の記載 と 可) の (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
面   面   面   面   回   回   回   回   可   可   可   可   可   可
面 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画
問電子定技術者 (週歩15年間) (週歩17年間) (海数名の記載 と可) を発力資格 (近場子定技術者 (近場子定技術者 (近場子定技術者 (近場子定技術者 (近ま5年間)
(演数名の記載 6 回) 6 回回 6 回回 6 回到 6 分元技術者 (記載・予定技術者 7 定技術 6 回動・ 6 回動・ 6 回動・ 6 回去 5 年 回〕 (過去 5 年 回) (当ま 5 年 回) (当ま 5 年 回)
配置子定技術者 の保有資格 問置子で技術者 の事子定技術者 (過事・7定技術 (過去 5年間)
配置子心技術者 の保有資格 (現場代理人) (間子心技術者 の事子心技術者 (過去5年間) (過去5年間)
配置予定技術者 の保有資格 問置予定技術者 (領場代理人) 受講状況 (過去5年間)
配置子 定技術者 の (現場代理人) (現場代理人) (の 事子 定技術者 の 事子 定技術者) の 事子 定技能の の 過去 5 年間) (過去 5 年間) (当去 5 年間)
問題予定技術者 (作事予定技能 を) の可修等の 及講状の (過去5年間)
配置予定技術者 (従事予定技能 者)の研修等の 受講状況 (過去5年間)
知 
拼 …
. 世
「技術士」とは、技術士法第14条に規定する技術士(森林部門) の登録を受けた
 好
は、評価の対象となりません。 さる又は様式〇〇の△事項と該当する 注5: 記載事項を証明する書類の上部余白に様式〇〇又は様式〇〇の△事項と該当する 項目を記入する。

4411	1			有無	有・無	有・無	・・・	作 ・ 無					・・・・	有・無	有 ・・・ 無 無	有有有 ··· 無無無	。 を記入す
(現行)	地域への貢献	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)		具体的な項目	○ 国、都道府県又は市町村との災害協定の締結の有無 有の場合: 協定書等の写しを添付する。	○ 国、都道府県又は市町村から防災活動に関する表彰の有無 有の場合: 記載事項を証明する国又は地方公共団体からの証明や表彰 等の写しを添付する。	<ul> <li>○ 国有林又は地方公共団体等における防災に資するボランティア活動 (災害復旧時の機械・資材・労力の提供、林道のカーブミラー清掃等) の実績の有無</li> <li>有の場合: 記載事項を証明する国又は地方公共団体等からの証明書等 の写しを添付する。</li> </ul>	○ 国有林又は地方公共団体等における獣害対策活動にボランティアで貢献した実織の有無 能した実織の有無 (箱罠等の貸出・見回り・獣害対策イベント等を対象)	・ 舞闘等の貸出: 有 ・ 無・ 同 回 り : 有 ・ 無・ 人 、 、 、 ・ ・ 申・ ・	記 記	参加者: A 期 間: 自 年 月 日	至 年 月 日 有の場合: 国、地方公共団体、又はボランティア団体代表者が発行す る獣害対策ボランティア活動証明書等の写しを添付する。	<ul><li>① 四国局(署(所)を含む)管内における分収造林、又は分収育林の現在の契約の有無 有の場合は次を選択: 分収造林・分収育林</li></ul>	<ul><li>② 国又は地方公共団体等から国土緑化活動に係る表彰等の実績の有無 (過去5年間)</li><li>有の場合:記載事項を証明する契約書又は表彰等の写しを添付する。</li></ul>	<ul><li>① 市町村長から森林経営管理法に基づく経営管理実施権の設定の有無</li><li>② 県知事から森林経営管理法第36条第2項の要件に適合する者としての ハキの右軸</li></ul>	③ 「カカカップであるので、 ③ 「本体とは、 ④ 森林法に基づく森林経営計画を自ら作成し、配定の有無(過去5年間) ⑤ 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実績の有無 有の場合: 証明することのできる書類等を添付する。	「過去○年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去○年間のことをいう。 記載事項を証明する書類の添付がない場合は、評価の対象となりません。 記載事項の証明する書類の上部余白に様式○○又は様式○○の△事項と該当する項目を記入する。
今和5年4月版				項目	災害協定等 (申請時)	防災活動に関する表彰 る表彰 (過去2年間)	ボランティア活動の実績(公 動の実績(公 告日の扇寸る年 度及び当該年度 より過去2年 間)	獣害対策活動の 実績 (公告日 の属する年度及 び当該年度より 過去2年間)					国士緑化活動に 対する取組みの 実績		地域の民有林管 理への貢献の取 組		(共)
11	1			有無	有·無	有・無	有・無	・・・・・					年 ・ 無	有・無	有 ・ ・ 無 無	有有有 · · · 無無無	を記入す
(改正後)	地域への貢献	○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	会社名:	具体的な項目	○ 国、都道府県又は市町村との災害協定の締結の有無 有の場合: 協定書等の写しを添付する。	○ 国、都道府県又は市町村から防災活動に関する表彰の有無 有の場合: 記載事項を証明する国又は地方公共団体からの証明や表彰 等の写しを添付する。	○ 国有林又は地方公共団体等における防災に資するボランティア活動 (災害復日時の機械・資材・労力の提供、林道のカーブミラー清掃等) の実績がある又は四国森林管理局管内で実施する現地検討会、現場説 明、新技術等への協力、貢献の実績の有無 有の場合: 記載事項を証明する国又は地方公共団体等からの証明書、 要請文等の写しを添付する。	○ 国有林又は <mark>民有林</mark> における獣害対策活動にボランティアで貢献した実 織の有無 (箱罠等の貸出・見回り・獣害対策イベント等を対象)	・ 雑関等の貸出: 本 ・ 無・児 回 り : 本 ・ 無・人 ジン・・ オ・・	門	参加者: 郑 閒: 自 年 月 日	至 年 月 日 有の場合: 国、地方公共団体、又はボランティア団体代表者が発行す る散害対策ボランティア活動証明書等の写しを添付する。	<ul><li>① 四国森林管理局管内における分収造林、又は分収育林の現在の契約の 有無 有の場合は次を選択: 分収造林・分収育林</li></ul>	<ul><li>② 国又は地方公共団体等から国土緑化活動に係る表彰等の実績の有無 (過去5年間)</li><li>有の場合:記載事項を証明する契約書又は表彰等の写しを添付する。</li></ul>	<ul><li>① 市町村長から森林経営管理法に基づく経営管理実施権の設定の有無</li><li>② 県知事から森林経営管理法第38条第2項の要件に適合する者としてのへまった無</li></ul>	<ul> <li>3 「すられる図る林業経営体」(H30.2.6長官通知)の選定の有無</li> <li>4 森林法に基づく森林経営計画を自ら作成し、認定の有無(過去5年間)</li> <li>5 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実織の有無有の場合: 証明することのできる書類等を添付する。</li> </ul>	「過去○年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去○年間のことをいう。 記載事項を証明する書類の添付がない場合は、評価の対象となりません。 記載事項の証明する書類の上部余白に様式○○又は様式○○の△事項と該当する項目を記入する
今和6年11月版				項目	災害協定等 (申請時)	防災活動に関する表彰 る表彰 (過去2年間)	ボランティア活動の実績 (公 動の実績 (公 告日の属する年 度及び当該年度 より過去2年 間)	鉄害対策活動の 実績 (公告日 の属する年度及 び当該年度より 過去2年間)					国土緑化活動に 対する取組みの 実績		地域の民有林管理への貢献の取組		(知

# 作業員の雇用形態等

# ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)

会社名:

			雇用	形態		地テ	记雇用		月	給制		労	-	
No	作業員氏名	直雇 ・ 下請 別	常用臨時別	適否	備考	居住地	適否	備考	賃金制度	適否	備考	退手制 度	適否	備考
		(注2)	(注2)	(注3)	(注4)	(注5)	(注6)	(注4)	(注7)	(注8)	(注9)	(注10)	(注11)	(注9)
1	00 00	直雇	常用	適		〇〇市	適		月給	適		林退共	適	
2	00 00	直雇	常用	適		〇〇町	適		月給	適		建退共	適	
3	00 00	直雇	常用	適		〇〇村	適		月給	適		中退共	適	
4	00 00	直雇	常用	適		□□市	_		日給	_		その他	適	
5	00 00	直雇	臨時	_		〇〇市	適		日給	_		_	_	
6	00 00	下請	_	_		〇〇村	適		_	_		_	_	
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16		▋▗	то	□≢	<b>3- 左</b>	T 10 T	21	1+-	<del>人</del>	<u> </u>	<del>_</del>			
17			此只	カ 世	<b>計</b> 寸	の写	<b>トし</b>	14,	个安	C.	9 0			
18														
19														
20	1			2	2÷1)		3	3÷1		4	4÷2		5	5÷2
合計	6			4	4÷6=		5	5÷6=		3	3÷4=		4	4÷4=
					67%			83%			75%			100%

- 注1: 事業対象箇所に配置される全ての作業員の雇用状況等を記載する。
- 注2: 「直雇・下請別」欄には、直接雇用者又は下請企業等の雇用者の別を記載し、「常用・臨時別」欄には直接雇用者(作業を行う使用者を含む)に限り、常用又は臨時の雇用の別を記載する。なお、事業協同組合については、当該事業協同組合が直接雇用した者を直接雇用者とし、組合員が直接雇用した者については、下請企業等の雇用者として取り扱うこと。
- 注3:「適否」欄には、直接雇用で、かつ、常用雇用者の場合に「適」と記載し、合計欄に「適」とする作業員数を記載する。
- 注4: 備考欄には、当該作業員について特に記述すべきことがあれば記載する。また、備考欄の合計欄には、「適」とする作業員数を「対象の作業員数」で除した割合(%)を記載する。
- 注5: 「居住地」欄には、作業員が居住している市町村名を記載する。
- 注6: 「適否」欄には、現場従事者(作業員)のうち発注森林管理署(森林管理事務所)管内に居住している者に「適」と記載 し、合計欄に「適」とする作業員数を記載する。
  - ※発注森林管理署等の管内は付表1別添「森林管理署等管轄市町村一覧」による。
- 注7: 「賃金制度」欄には、直接雇用で常用雇用者について、賃金の支払い方法(日給、月給別)を記載する。なお、日給、 月給の区分は付表1「賃金制度の区分」による。また、記載する対象者は常用雇用者のみとし、臨時雇用者・下請けの雇用 者は除く。
- 注8: 「適否」欄には、月給制の場合のみ「適」と記載し、合計欄に「適」とする作業員数を記載する。
- 注9: 備考欄には、当該作業員について特に記述すべきことがあれば記載し、合計欄に「適」とする作業員数を「直接雇用者 (臨時雇用者は除く)の作業員数」で除した割合(%)を記載する。
- 注10: 「退職手当制度」欄には、直接雇用で常用雇用者について、林業退職金共済の被共済者の場合は「林退共」、建設業退職金共済の被共済者の場合は「建退共」、中小企業退職金共済の被共済者の場合は「中退共」と記載し、その他の退職金制度は「その他」と記載する。
- 注11: 「適否」欄には、直接雇用で林退共等の退職手当制度が適用になる者に「適」と記載し、合計欄に「適」とする数を記載する。

# 変更点なし

# 森林管理署等管轄市町村一覧

森林管理署等	管轄市町村
徳島署	徳島県内 全市町村
香川所	香川県内 全市町
愛媛署	愛媛県内 全市町
	四万十市、宿毛市、土佐清水市、須崎市、大月町、黒潮町、四万十町、中土佐町、津野町、檮原町、三原村
嶺北署	高知市、南国市、香美市、土佐市、大豊町、本山町、土佐町、いの町、仁淀川町、越知町、 佐川町、大川村、日高村
高知中部署	香美市、香南市、南国市、高知市
安芸署	安芸市、室戸市、安田町、田野町、奈半利町、東洋町、馬路村、北川村、芸西村

# 賃金制度の区分

区分	賃金区分の考え方
月給制	賃金が1月を単位に定められ、所定の勤務日数の全てを勤務すれば、月の所定労働日数の多寡にかかわらず毎月同一賃金が支払われるものをいう。 この場合に、欠勤等の本人の都合により勤務しなかった期間の賃金控除が行われる場合も月給制とする。
日給制	賃金が1日を単位に定められ、勤務した日数に応じて支給されるものをいう。 この場合に、1か月分の賃金をまとめて毎月支払いを行うものも日給制とする。

注:月給、日給には、それぞれ出来高を併用する場合を含む。

(注) 技術提案書の提出時においては、本付表は添付不要。

	<b>秦</b> 八13			有無	有・無	有 無	有・無	・・・	一 無	・・・	一 ・ 注	有・無	有 ・ ・ 無 無		一 無	有 無	有・無	有・無	有・無	有・無	· #	
(現行)	and and the first	安全対策等 ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	会社名:	具体的な項目	○ 伐様・造林に関する行動規範の策定又は所属する業界団体等が作成 した行動規範等の遵守の有無 有の場合: 証明することのできる書類等を添付する。	<ul><li>① 労働生産性の向上のため、効率的な作業システム、工程管理の工夫等、生産性向上の目標を持っての取り組みの有無</li></ul>	<ul><li> ② 現場従事者の技術向上に向け、技術指導、研修会・講習会の開催・ 参加、資格取得等、事業者としての支援の実施の有無 (過去3年間)</li></ul>	③ 作業の平準化、天候に応じた就業調整等により、現場作業員の休暇 日数の確保と体験、健康管理等の取り組みの有無 有の場合:取組が証明することのできる書類等を添付する。	<ul><li>①・ 女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」「ブラチナえるぼ し認定企業」の認定の有無</li></ul>	<ul> <li>一般事業主行動計画の策定義務がない常時雇用者が100人以下の事業主における行動計画の策定の有無</li> </ul>	<ul><li>② 次世代青成支援対策権進法に基づく「プラチナくるみん認定企業」 「くるみん認定企業」「トライくるみん認定企業」の認定の有無</li></ul>	③ 若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」の認定の有無	<ul> <li>金業による若手技術者(35歳未満)の確保・育成への取組状況(公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間)</li> <li>・ 若手の新規雇用があり公告の日まで雇用が継続しているかの有無・ インターンシップの受け入れや今日説明会等への出席、若手技術者の確保・青成への取組状況の有無者の確保・青成への取組状況の有無有の場合:認定通和書の写し等、認定されていること等がわかる書有の場合:認定通和書の写し等、認定されていること等がわかる書</li> </ul>		<ul><li>① 造林及び素材生産事業(民有林も含む)において、前年度から当該公告日の前日までの間における死亡災害の発生の有無</li></ul>	F度から当該公告 の発生の有無及び	カ側次音を生作数 全コンサルタントによる安全診断の有無 アセスメントの取組みの有無(過去2年間)	有の場合: 安全診断の写し等、取組が証明することのできる書類等を稼付する。 (③④のみ)	「林業経営体に関する情報の登録・公表について」(H24.2.28長官通知)に基づく登録の有無注: 交付された認定通知書等 (写)を添付する。	○ 指名停止の処分または文書による指導・注意をうけたことの有無	○賃上げの実施を表明した企業等の有無 注: 従業員への賃金引き上げ計画の表明書を添付する。 中小企業等については、表明書とあわせて直近の事業年度の「法人 税申告書別表1(写)」を提出すること。	「過去○年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去○年間のことをいう。 添付書類の上部余白に様式○○及び様式○○の△事項と該当する項目を配入する。
	令和5年4月版			項目	伐採・造林に関 する行動規範の 策定・遵守	働き方改革の取 組			ワーク・ライフ・バランス等	の推進に関する 指標					安全対策				林業経営体登録 の有無	不誠実な行為の 有無(前年度か ら当該公告日ま での間)	賃上げの実施を 表明した企業等	注) 海
	<b>秦</b> 八 13			有無	有・無	一 無	一 手	在 • 無	一 無	無	第	一 ・ 無	有 を ・・ 無 無		一 無	<b>一</b> 第	中 ・	有・無	有・無	有・無	<b>作</b> ・ 単	
(改正後)		安全対策等 ○○事業(○○山△△林小班外1○○作業外1)	<b>佘社名</b> :	具体的な項目	○ 伐採・造林に関する行動規範の策定又は所属する業界団体等が作成 した行動規範等の遵守の有無 有の場合: 証明することのできる書類等を添付する。	<ul><li>① 労働生産性の向上のため、効率的な作業システム、工程管理の工夫等、生産性向上の目標を持っての取り組みの有無</li></ul>	<ul><li>② 現場従事者の技術向上に向け、技術指導、研修会・講習会の開催・ 参加、資格取得等、事業者としての支援の実施の有無 (過去3年間)</li></ul>	③ 作業の平準化、天候に応じた就業調整等により、現場作業員の休暇 日数の確保と休養、健康管理等の取り組みの有無 有の場合:取組が証明することのできる書類等を添付する。	<ul><li>①・ 女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」「プラチナえるぼ し認定企業」の認定等の有無</li></ul>	<ul> <li>一般事業主行動計画(計画期間が満了していないものに限る)を 策定・届け出しており、かつ、常時雇用者が100人以下の事業主に おける行動計画の策定の有無</li> </ul>	② 次世代育成支援対策推進法に基づく「プラチナくるみん認定企業」 「くるみん認定企業」「トライくるみん認定企業」の認定の有無	③ 若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」の認定の有無	<ul> <li>金業による若手技術者(35歳未満)の確保・育成への取組状況(公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間)</li> <li>・ 若手の着規雇用があり公告の日まで雇用が継続しているかの有無・インターンシップの受け入れから同説明会等への出席、若手技術者の確保・育成への取組状況の有無者の確保・育成への取組状況の有無方の場合・認定通知書の写し等、認定されていること等がわかる書有の場合・認定通知書の写し等、認定されていること等がわかる書</li> </ul>	1.2%1 類、若手技術者の確保・育改への取組が確認できる書類を 添付する。但し、①の一般事業主行動計画については当該 行動計画の写し、を添付する。	<ul><li>① 造林及び素材生産事業(民有林も含む)において、前年度から当該公告日の前日までの間における死亡災害の発生の有無</li></ul>	F度から当該公告 の発生の有無及び	± :	有の場合: 安全診断の写し等、取組が証明することのできる書類等を添けする。 (③④のみ)	「林業経営体に関する情報の登録・公表について」(H24.2.28長官通知)に基づく登録の有無 注:交付された認定通知書等(写)を添付する。	○ 指名停止の処分または文書による指導・注意をうけたことの有無	○貸上げの実施を表明した企業等の有無 注: 従業員への貸金引き上げ計画の表明書を添付する。 中小企業等については、表明書とあわせて直近の事業年度の「法人 税申告書別表1(写)」を提出すること。	「過去○年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去○年間のことをいう。 添付書類の上部余自に様式○○及び様式○○の△事項と該当する項目を記入する。
	令和6年11月版			項目	伐採・造林に関 する行動規範の 策定・遵守	働き方改革の取 組			ワーク・ライフ・バランス等	の推進に関する指標					安全対策				林業経営体登録 の有無	不誠実な行為の 有無 (前年度か ら当該公告日ま での間)	賃上げの実施を 表明した企業等	(年)

のが干品シェスへ、メニネ、 なべ
<ul> <li>① 効率化の工夫(複数年事業)</li> <li>様式8 (複数年事業)</li> <li>様式8 (複数年事業のみ提出)</li> <li>事業名、会社名が記入されていますか。</li> <li>申業名、会社名が記入されていますか。</li> <li>日本業名、会社名が記入されていますか。</li> <li>日本業名、会社名が記入されていますか。</li> <li>日本業の日にフェックを入れていますか。</li> <li>日本業の日にフェックを入れていますか。</li> <li>日本業の日にファン・スを入れていますか。</li> <li>日本業の日にファン・スを入れていますか。</li> <li>日本業の日にファン・ス・具体的な実施方法等を記入しましたか。</li> <li>注意:上記①~②について、同じ内容の実施方法が記入されていませんか。</li> <li>注意:上記①~③について、同じ内容の実施方法が記入されていませんか。</li> </ul>
てAVCAUOAGENCE OVIC、安体的シネ悪力な守をEAへとましたが。 注意: 上記①~①について、同じ内容の実施方法が記入されていませんか。 注意: 上

2 企業の事業実績等様式9 様式9 事業名、会社名が記入されていますか。	2 企業の事業実績等 事業名、会社名が記入されていますか。
1)同種事業の実績	1)同種事業の実績
ロ 過去15年間の同種事業ですか。	過去15年間の同種事業ですか。
ロ 共同事業体の場合は代表者の同種事業となっていますか。	共同事業体の場合は代表者の同種事業となっていますか。
ロ 「事業成績評定通知書の写し」又は「契約書の写し等」の証明できる資料が添付されていますか。	「事業成績評定通知書の写し」又は「契約書の写し等」の証明できる資料が添付されていますか。
2)事業成績評定         1       過去2年間の同種事業ですか。         1       全ての事業成績評定通知書の写しを添付しましたか。         1       付表に事業名毎及び完了年度等の必要事項を記入していますか。	2)事業成績評定 過去2年間の同種事業ですか。 全ての事業成績評定通知書の写しを添付しましたか。 付表に事業名毎及び完了年度等の必要事項を記入していますか。
3) 事業に関する表彰実績 ロ 過去10年間に国有林間伐・再造林推進コンクールで最優秀賞または優秀賞の受賞はありますか。 ロ 過去5年間に四国森林管理局長より国有林間伐推進コンクールに優良事例としての推薦、または、国の機関・都 道府県・市町村から事業に関する表彰を受けたことはありますか。	3)事業に関する表彰実績 過去10年間に国有林間伐・再造林権進コンクールで最優秀賞または優秀賞の受賞はありますか。 過去5年間に四国森林管理局長より国有林間伐推進コンクールに優良事例としての推薦、または、国の機関・都道府県・市町村から事業に関する表彰を受けたことはありますか。
4)立木販売購入の実績	4)立木販売購入の実績
ロ 四国森林管理局管内における立木販売を購入した実績はありますか。	四国森林管理局管内における立木販売を購入した実績はありますか。
ロ 売買契約の年月日は、公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間の範囲となっていますか。	売買契約の年月日は、公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間の範囲となっていますか。
5)本店、支店又は営業所の所在の有無	5)本店、支店又は営業所の所在の有無
ロ 本店等は、当該事業地の所在する県内、または、四国内に所在していますか。	本店等は、当該事業地の所在する県内、または、四国内に所在していますか。
ロ 共同事業体の場合は代表者の本店・支店等の所在地となっていますか。	共同事業体の場合は代表者の本店・支店等の所在地となっていますか。
6)低入札の有無	6)低入札の有無
ロ 前々年度から当該公告日の前日までに、低入札価格調査の対象となったことがありますか。	前々年度から当該公告日の前日までに、低入札価格調査の対象となったことがありますか。
ロ 対象となったことがある場合、対象となった全ての事業成績評定通知書の写しを添付していますか。	対象となったことがある場合、対象となった全ての事業成績評定通知書の写しを添付していますか。
3 配置予定技術者等の能力 様式10	3 配置予定技術者等の能力
ロ 事業名、会社名が記入されていますか。	・ 事業名、会社名が記入されていますか。
1)配置予定技術者の実務経験はありますか。	1)配置予定技術者の実務経験
山 過去15年間の同種事業の実務経験はありますか。	過去15年間の同種事業の実務経験はありますか。
口 配置予定技術者の氏名を記入していますか。(複数でも可能)	配置予定技術者の氏名を記入していますか。(複数でも可能)
口 現場代理人として従事した実務経験年数を記入しましたか。	現場代理人として従事した実務経験年数を記入しましたか。
ロ 現場代理人として従事した実務経験年数を記入しましたか。	現場代理人として従事していた場合、その証明資料を添付しましたか。
2)配置予定技術者の保有資格 (上記、現場代理人のみの資格等を記入。)  L 配置予定の技能者と混同していませんか。  L 指定された資格ですか。(資格配の写しを添付しましたか。)  は标職員の場合は実務経験年数等の従事履歴の証明を添付しましたか。	2)配置予定技術者の保有資格 (上記、現場代理人のみの資格等を記入。)配置予定の技能者と混同していませんか。 指定された資格ですか。(資格証の写しを添付しましたか。) 技術職員の場合は実務経験年数等の従事履歴の証明を添付しましたか。
3)配置予定作業員等の森林作業道等に係る研修の受講状況	3)配置予定技術者等の森林作業道等に係る研修の受講状況
コ 対象者は事業対象箇所に配置を予定している現場代理人及び作業員ですか。	対象者は事業対象箇所に配置を予定している現場代理人及び技能者ですか。
コ 林野庁又は地方自治体主催・実施の研修の修了証書の写し等、受講を確認できる資料を添付しましたか。	林野庁又は地方自治体主催・実施の研修の修了証書の写し等、受講を確認できる資料を添付しましたか。
ロ 過去5年間の実績となっていますか。	過去5年間の実績となっていますか。

地域への貢献	4 地域への貢献
事業名、会社名が記入されていますか。	ロ 事業名、会社名が記入されていますか。
災害協定等	1) 災害協定等
国、地方公共団体等との災害協定ですか。	ロ 国、地方公共団体等との災害協定ですか。
申請時は協定期間中となっていますか。	ロ 申請時は協定期間中となっていますか。
協定書の写し等の証明資料を添付しましたか。	ロ 協定書の写し等の証明資料を添付しましたか。
防災活動に関する表彰	2)防災活動に関する表彰
国有林又は国有林以外との防災活動に関する表彰ですか。	ロ 国有林又は国有林以外との防災活動に関する表彰ですか。
過去2年間の表彰ですか。	ロ 過去2年間の表彰ですか。
記載する事項または表彰の写し等の証明資料を添付しましたか。	ロ 記載する事項または表彰の写し等の証明資料を添付しましたか。
ボランティア活動の実績	3) ボランティア活動の実績
防災に資するボランティア活動であり、事業者としての取組ですか。	ロ 防災に資するボランティア活動であり、事業者としての取組ですか。
公告日の属する年度及び当該年度より過去2年間の活動ですか。	ロ 公告日の属する年度及び当該年度より過去2年間の活動ですか。
活動の内容等が証明できる資料を添付しましたか。	ロ 活動の内容等が証明できる資料を添付しましたか。
帐害対策活動の実績	4) 獣害対策活動の実績
ボランティアによる獣害対策活動であり、事業者としての取組ですか。	コ ボランティアによる獣害対策活動であり、事業者としての取組ですか。
公告日の属する年度及び当該年度より過去2年間の活動ですか。	ム告日の属する年度及び当該年度より過去2年間の活動ですか。
活動内容等の必要事項を記入していますか。	ロ 活動内容等の必要事項を記入していますか。
活動内容等が証明できる資料を添付しましたか。	ロ 活動内容等が証明できる資料を添付しましたか。
<ul> <li>) 国土緑化活動に対する取組の実績</li> <li>① 四国森林管理局と分収造林又は分収育林の契約が現在ありますか。</li> <li>② 国又は地方公共団体等から国土緑化に係る表彰はありますか。</li> <li>② 活動は事業者としての取組ですか。</li> <li>② 過去5年間の活動ですか。</li> <li>契約書の写し又は活動が証明できる資料を添付しましたか。</li> </ul>	5) 国土緑化活動に対する取組の実績 ① 四国森林管理局と分収造林又は分収育林の契約が現在ありますか。 山 ② 国又は地方公共団体等から国土緑化に係る表彰はありますか。 ロ ② 活動は事業者としての取組ですか。 ロ ② 過去5年間の活動ですか。 リ 契約書の写し又は活動が証明できる資料を添付しましたか。
<ul> <li>6)地域の民有林管理への貢献の取組</li> <li>① 市町村長から経営管理実施権の設定を受けていますか。</li> <li>② 森林経営管理法第36条第 2 項の要件に適合する者として当該都道府県から認定を受け公表されていますか。</li> <li>③ 育成を図る林業経営体として当該都道府県から選定されていますか。</li> <li>④ 森林法に基づく森林経営計画を自ら作成し、認定を受けていますか。</li> <li>④ 過去5年間の内容となっていますか。</li> <li>⑤ 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実績はありますか。</li> <li>⑤ 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実績はありますか。</li> <li>参託書・認定書の写し等の証明できる資料を添付しましたか。</li> </ul>	6)地域の民有林管理への貢献の取組 □ 市町村長から経営管理法第36条第2項の要件に適合する者として当該都道所県から認定を受け公表されていますか。 □ ② 森林経営管理法第36条第2項の要件に適合する者として当該都道所県から認定を受け公表されていますか。 □ ③ 育成を図る林業経営体として当該都道所県から選定されていますか。 □ ④ 海太法に基づく森林経営計画を自ら作成し、認定を受けていますか。 □ ④ 過去5年間の内容となっていますか。 □ ⑤ 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実績はありますか。 □ 氮 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実績はありますか。
集の信頼性	5 企業の信頼性
作業員の雇用形態等	作業員の雇用形態等
事業名、会社名が記入されていますか。	ロ 事業名、会社名が記入されていますか。
事業対象箇所に配置を予定しているすべての作業者ですか。	ロ 事業対象箇所に配置を予定しているすべての作業者ですか。
直雇・下請等別、常用・臨時別、地元雇用、月給・日給別等、それぞれの適否の欄は記入していますか。	1 直雇・下請等別、常用・臨時別、地元雇用、月給・日給別等、それぞれの適否の欄は記入していますか。

安全対策等 ロ 事業名、会社名が記入されていますか。	安全対策等 ロ 事業名、会社名が記入されていますか。
1) 伐採・造林に関する行動規範の策定 ロ 伐採・造林に関する行動規範の策定、または所属する業界団体等が作成した行動規範を遵守していますか。 ロ 行動規範の写しを添付しましたか。	<ul><li>1) 伐採・造林に関する行動規範の策定</li><li>レ 伐採・造林に関する行動規範の策定、または所属する業界団体等が作成した行動規範を遵守していますか。</li><li>「行動規範の写しを添付しましたか。</li></ul>
2)働き方改革の取組 □ ①生産性向上の取組はありますか □ ②技術の向上に向けた技術指導、研修会・講習会の開催・参加、資格取得等、事業者としての支援ですか。 □ ②過去3年間の実績となっていますか。 □ ③現場作業員の休暇日数の確保と休養、健康管理等の取り組みはありますか。 □ 取組等を証明できる資料を添付しましたか。	2) 働き方改革の取組 ロ ① 生産性向上の取組はありますか ロ ② 技術の向上に向けた技術指導、研修会・講習会の開催・参加、資格取得等、事業者としての支援ですか。 ロ ② 過去3年間の実績となっていますか。 ロ ③ 現場作業員の休暇日数の確保と休養、健康管理等の取り組みはありますか。 ロ 取組等を証明できる資料を添付しましたか。
3) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標  ① 女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定」もしくは、一般事業主行動計画の策定はありますか。  ② 次世代育成支援対策推進法に基づく「ブラチナくるみん認定企業」「くるみん認定企業」「トライくるみん認定企業」「トライくるみん認定企業」「トライくるみん認定企業」(会業」に認定されていますか。  ③ 若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」に認定されていますか。  ① 若有雇用促進法に基づく「ユースエール配企企業」に認定されていますか。  ② 右 者 不 の 多 が 表 の 受け入れや 合同説明会等への出席などの取組はありますか。  ③ 公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間の実績となっていますか。  証明できる資料等を添付しましたか。	3) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標 ロ ① 女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定」もしくは、一般事業主行動計画の策定はありますか。 ロ ② 次世代育成支援対策推進法に基づく「ブラチナくるみん認定企業」「くるみん認定企業」「トライくるみん認定 ロ 金業」に認定されていますか。 ③ 若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」に認定されていますか。 ロ ④ 若手の新規雇用があり継続していますか。 ロ ④ インターンシップの受け入れや合同説明会等への出席などの取組はありますか。 ロ ④ 公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間の実績となっていますか。 正明できる資料等を添付しましたか。
4)安全対策  ① 造林及び素材生産事業における死亡災害はありませんか。  ② 体業4日以上の労働災害がある場合は、件数を記入しましたか。  □ 民有林の事業も含め、前年度から当該公告の前日までとなっていますか。  □ ③ 労働安全コンサルタントによる安全診断を受けていますか。  □ ④ リスクアセスメントに取組んでいますか。  □ 両 明7さを3資料等を添付しましたか。	4)安全対策  □ ① 造林及び素材生産事業における死亡災害はありませんか。 □ ② 体業 4 日以上の労働災害がある場合は、件数を記入しましたか。 □ ② 体業 4 日以上の労働災害がある場合は、件数を記入しましたか。 □ ○ 労働安全コンサルタントによる安全診断を受けていますか。 □ ③ 労働安全コンサルタントによる安全診断を受けていますか。 □ ④ リスクアセスメントに取組んでいますか。 □ 面明マきる資料等を添けしましたか。
5) 林業経営体登録 ロ 「林業経営体に関する情報の登録・公表について」に基づく県知事の認定ですか。 ロ 交付された認定通知書の写しを添付しましたか。	5) 林業経営体登録 ロ 「林業経営体に関する情報の登録・公表について」に基づく県知事の認定ですか。 ロ 交付された認定通知書の写しを添付しましたか。
6)不誠実な行為の有無 ロ 前年度から当該公告日までに指名停止又は文書による指導・注意はありませんか。	6)不誠実な行為の有無 ロ 前年度から当該公告日までに指名停止又は文書による指導・注意はありませんか。
7)貸上げ実施 一 従業員への賃金引上げ計画の表明書 ロ 中小企業等については、表明書とあわせて直近の事業年度の「法人税申告書別表1」を添付しましたか。 レ 共同事業体が加点を受けるには各構成員による表明が必要です。	7)貸上げ実施 (
記載内容に間違い等はありませんか。 異なる項目において、重複した内容の記載が認められた場合は評価対象とならないこともあるので注意下さい。 虚偽の記載をした場合においては、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うことがありますので、十分確認した上で提出願います。	記載内容に間違い等はありませんか。 異なる項目において、重複した内容の記載が認められた場合は評価対象とならないこともあるので 注意下さい。 虚偽の記載をした場合においては、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うことがありますので、十分確認した上で提出願います。

# 造林事業及び素材生産事業に係る総合評価落札方式の評価基準表

<b>弹理局</b> 蜂豳用		度事業 作業)	簡易型	配点滿点	100													22		
四国森林管理局 令和6年11月1日以降適用		複数年度事業 (一貫作業)	標準型	満点			2			2			7			7			2	
四11月			標準	配点	100	2	1	0	2		0	2	1	0	2	1	0	2	1	0
令			1型	満点																
		度事業 業以外)	簡易型	配点	100															
		複数年度事業 (一貫作業以外)	型	蒲点			2			23			7			7			2	
	屯		標準型	標準刑	100	2	1	0	2		0	2	1	0	2	1	0	2	1	0
	配点		3型	満点																
		F度事業 貫作業)	簡易型	配点	100															
		単年度事業 (一貫作業)		満点			2			2		2				2		23		
			標準型	配点	100	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0
			9型	満点																
		组件度事業 質作業以外)	簡易型	配点	100															
		単年度引 (一貫作業	輕	満点		2				2		2 /				2			23	
			標準型	配点	100	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0
<b> 乙係る総合評価落札方式の評価基準表</b> は、本公告が属する年度の始期から遡って過去○年間のことをいう。			評価基準			事業の手順等が適切であるとともに、標準案より優位な工夫が見られ、そ の実施方法が確認できる	事業の手順等が適切であり、その実施方法が確認できる	標準案を選択、又は改善の余地がある	事業期間の短縮や作業箇所の条件に応じた作業時期の設定等の工程管理及 び技術的所見の提案が適切であるとともに、標準案より優位な工夫が見ら れる	事業期間や作業箇所の条件に応じた作業時期の設定等の工程管理及び技術 的所見の提案が適切であり、その実施方法が確認できる	標準案を選択、又は改善の余地がある	課題への対応に標準案より優位な工夫が見られ、その実施方法が確認できる	課題への対応が適切であり、その実施方法が確認できる	標準案を選択、又は改善の余地がある	品質を確保するために作業方法等に標準案より優位な工夫が見られ、その 実施方法が確認できる	品質を確保するために作業方法等が適切であり、その実施方法が確認できる	標準案を選択、又は改善の余地がある	作業時の安全確保に関する具体的な取組が適切であり、標準案より優位な 工夫が見られ、その実施方法が確認できる	作業時の安全確保に関する具体的な取組が適切であり、その実施方法が確認できる	標準案を選択、又は改善の余地がある
<b>\$材生産事業に係る総合訳</b> 「過去○年間」 とは、本公告が属す					発注者が定める技術的要件のうち入札説明書等に記載された要求要件を満たしているか(下記の加点項目を除く)	事業計画上の考慮事項(事業実 施の目的等を考慮し、次年度 以降の施業に配慮した計画と なっているか)			事業期間の設定(現地の状況や れ) 気象条件等を踏まえた作業時 期の設定等、工程管理が適切 に行われているか)			無是 発注者が指定した課題への対			発注者が指定した工法等の品	質の確認方法及び管理方法(列 状間伐、採材の工夫、造林の 工夫が適切に行われている	(¢Q	1. 1. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.		
<b>危林事業及び素材生産事業</b> (注)本評価における「過去○年間」と			評価項目		( 海 河 田 五 東 市 大 市 日							簡易な事	素を運動 関係 単位 単位 基本 の							
		1 数	,		参申柒 (標準点)		様式2			<b>様式3</b>			<b>様式</b> 4			<b>秦</b> 六5			<b>養式</b> 6	
	<u> </u>						<del>14,</del>			+-			₩,			₩.			₩,	

	变事業 作業)	簡易型	配点 満点																				0
	複数年度事業 (一貫作業)	型	蒲点		2			2			2			2			2				2		22
		標準型	配点	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2		1	0	
		71	満点																				0
	事業 以外)	簡易型	配点 掃																				
	複数年度事業 (一貫作業以外)		満点配											7		6/1							14
	松一	新	標準   満 期   満										2	1	0	2	1	0	-				
配点													57			64							0
	辦 <i>(</i> )	簡易型	京 満点																				
	単年度事業 (一貫作業)		(配点		01	5					01												
	)	標準型	満点										-										16
		140	配点	2	1	0	2	1	0	2	1	0											
	$\overline{\mathcal{L}}$	簡易型	端点																				0
	単年度事業 -貫作業以外)	二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	配点																				
	単年(一貫作	標準型	満点																				10
		標	配点																				
	重			具体的な取組が適切であり、標準案より優位な工夫が見られ、その実施方 法が確認できる	7確に実施で 2.組が提案さ 1.組が提案さ	標準案を選択、又は改善の余地がある	具体的な取組が適切であり、標準案より優位な工夫が見られ、その実施方 法が確認できる	省略化(林 た具体的取  具体的な取組が適切であり、その実施方法が確認できる えか)	標準案を選択、又は改善の余地がある	具体的な取組が適切であり、標準案より優位な工夫が見られ、その実施方 接が確認できる	下層植生の 具体的な取 また的な取	573) 標準案を選択、又は改善の余地がある	- ムの構築 技が確認できる 引を活かし	2備等、効 見備等、効 見体的な取組が適切であり、その実施方法が確認できる よこし、	sされてい 標準案を選択、又は改善の余地がある 	もび保全管 はが確認できる コストで耐	が 連 関 は く は		具体的な取組が適切であり、標準案より優位な工夫が見られ、その実施方   法が確認できる	(年度ごと <b>5</b> 本箇所の	・苗木本数 2植栽が行 具体的な取組が適切であり、その実施方法が確認できる 1(種苗牛	t給体制構 きされてい 標準案を選択、又は改善の余地がある	
				法林経費の削減(集		確実な更新と浩林書	裁木の成長促進、下繁茂抑制等に係る具に対しています。	組が提案されている	効率的な作業システムの構築 (複数年の事業期間を活かし 複数年度 た作業員や機械の配備等、効 にわたる 異的な作業システムについて 事業にお 具体的な取組が提案されてい ける効率 るか) 化の工夫				森林作業 (					産事業者の安定的 築への寄与)が表 るか)	- <del>1</del>				
		評価項目												数に数が	事け	化や業の一に	る画か	1る生い。	者 的 依	- 〈 製 - 〈 製 	及る場所可見場	<u>6</u>	
	1	iliil±				西面																	
	上 松																						

	事業(美)	a 型 :	点端点	 	1 / 3	0	8	2	1	0	2	1 / 2	0	2	1 / 2	0	3	2 / 3	0	5	1 / 2	0	5	_
	複数年度事業 (一貫作業)	標準型	満点 配		3			c						5.7	2			3 - 2			2 /			
			配点	8	1	0	က	2	1	0	2	П	0	2	П	0	က	2	0	2	-	0	2	_
		簡易型	端点		3			·	ი 			2			2			3			2			
	複数年度事業 (一貫作業以外)		配点	လ	1	0	33	2	П	0	2	Н	0	2	П	0	က	2	0	2	П	0	2	_
	複数年 (一貫//	標準型	選点		3			•	°			- 5			2			3			2			_
配点		標	<sup>影</sup>	3	1	0	က	2	I	0	2	Н	0	2	1	0	က	2	0	2	-	0	2	
펲		易型	端点		3			·	ი 			- 5			2			3			2			
	単年度事業 (一貫作業)		配点	လ	П	0	33	2	П	0	2	н	0	2	П	0	က	2	0	2		0	2	
	単年[一]	標準型	選点		3			•	o			- 5			2			3			2			
			配点	က	1	0	3	2	1	0	2	1	0	2	1	0	3	2	0	2	1	0	2	
		7型	選点		က			c				2			22			<sub>0</sub>			2			
	事以		配点	က	1	0	33	2	1	0	2	1	0	2	1	0	က	2	0	2	1	0	2	
	単年度事 一貫作業以	型:	強点		3			c	ာ			2			2			3			2			
		標準	配点	33	1	0	3	2	1	0	2	1	0	2	1	0	က	2	0	2	1	0	2	
		評価基準		国有林(四国局管内)における同種事業の元請負の実績がある	す 国(四国局管内の国有林を除く)又は地方公共団体の発注する同種事業の元 計負もしくは下請負(四国局管内の国有林を含む)の実績がある	実績がない	90点以上	80点以上	- 75点以上	75点未満	過去10年間に国有林間伐·再造林推進コンクールで最優秀賞又は優秀賞を受けたことがある	林 過去5年間に国有林間伐・再造林推進コンクールの優良事例として森林管理 道 局長から推薦を受けたことがあるか、又は四国森林管理局主催による技術 材 研究発表会等で、最優秀賞又は優秀賞を受けたことがあるか、あるいは優 議 良事例として四国森林管理局以外の国、地方公共団体から造林乂は素材生 産事業に関する表彰を受けたことがある	上記のいずれにも該当しない	  国有林の分収育林の立木販売を購入した実績がある   **	/	実績がない	当該事業実施箇所の県内に本店がある	は は   四国局管内に本店・支店又は営業所がある	上記のいずれにも該当しない	低入札の調査対象となったことがない	な公 (低入札の調査対象となったが、対象となった事業の事業成績評定がすべて で、85点以上ある	に 低入札の調査対象となり、かつ対象となった事業の事業成績評定に85点未 満がある	国有林における同種事業の現場代理人として、年1回以上の実務経験が過去15年間に5年以上ある  ************************************	THE STATE OF THE S
		評価項目			同種事業 の実績 の実績 る同種事業の元請負、又は下 (過去15 精負の実績があるか 年間)			事業成績         同種事業における事業成績評           パユナウ         ウェトのエル・キストのアルト・キストのアルト・キストのアルト・キストのアルト・キストのアルト・キストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オストのアルト・オルトのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・オールのアルト・	在示の十名示がな			国有林、農林水産省(国有林 事業に関 以外)、国(他機関)、都道 する表彰 府県又は市町村の造林・素材 実績 生産事業に関する表彰の実績 があるか		国有林の立木販売を購入	立木販売 国日作の五十級元と踊んでた 京積があるか(契約日が公告日 購入の有 の属する年度及び当該年度よ			「ロスは   当該事業を実施する県内又は   店又は営   四国局管内に本店、支店又は   業所の所   覚業所があるか		国有林において低入札の調	(低入札の) 対象となったことがあるか、 その際の結果はどうか(当該公 有無) 生日の前ヶ年唯立と前日まで	ロロン則々 十及 () () () () () () () () () () () () ()	配置予定 技略 (水社等	-
		土土										企業の事業												
	様 法	,			<b>様</b> 式 9			秦 八 9	长表			<b>秦</b> 大 9			<b>秦</b> 式 9			様式 9			様式9			

		3型	瀬 元		7			27		,	<b>-</b>		2			7			72	
	複数年度事業 (一貫作業)	簡易	配点	87	1	0	2		0	-	0	2	1	0	23	1	0	2		0
	复数年 <i>[</i> (一貫1		端点		2			0		-	<b>-</b>		2			2	l		23	
	<del>1</del> ×-	標準型	配点	23	1	0		1	0	1	0	2	1 /	0	2	1 /	0	2	1	0
					2			C1		,	  -		2			2			N	
	紫(大	簡易型	端点			T		\ T	T		\ I		\							
	F度事 作業以/	<u>₩</u>	配点	23	П	0	23	1	0	П	0	2	1	0	2	П	0	2	1	0
	複数年度事業 (一貫作業以外)	標準型	端点		2			C1		-	<del>-</del>		2			2				
TUE		標	標準 型	62		0	2		0	-	0	2	1	0	2	1	0	2		0
配点			端点		2			CJ		-	<b>-</b>		2			2			27	
	業(業	簡易型	配点	23	1	0		1	0	1	0	2	1 /	0	2	1 /	0	2	1 /	0
	単年度事業 (一貫作業)				2			67 				37	2			2			23	
	) 一一	標準型	端点					T	T		\ I						ı			
		- P	配点	2	1	0	23	1	0	П	0	2	П	0	2	П	0	2	1	0
		簡易型	端点		2			7					2			2				
	事業 纟以外)	簡	配点	62	1	0	23	- 1	0	П	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0
	単年度事業 一貫作業以外)	型	端点		2			C)		,	<b>I</b>		2			23			23	
		標準型	配点		1	0	23	1	0	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0
		評価基準		複数の資格を有している	いずれか1つの資格を有している	いずれの資格も有していない	林野庁が主催・実施(委託事業を含む)する「低コスト作業路企画者養成研修」「森林作業道作設オペレーター研修」「森林作業道作設オペレーター研修(中級以上)」若しくは「高度架線技能者育成研修」のうち「集材機研修」の受講者がいる、又は緑の雇用に係る現場管理責任者(フォレストリーダー)若しくは統括現場管理責任者(フォレストマナー)を一方カの受講者がいる	「森林作業道オペレーター研修(初級)」「高度架線技能者育成研修」のうち「タワーヤーダ技能者研修」地方公共団体が主催・実施する作業道開設に係る研修若しくは高性能林業機械技術研修の受講者がいる、又は緑の雇用関係で林業作業土(フォレストワーカー)の研修プログラムの受講者がいる	研修受講者がいない	過去3年間に森林分野に関する取得ポイントの証明がある	過去3年間に森林分野に関する取得ポイントの証明がない	国有林との災害協定を現在結んでいる	国(国有林を除く)、都道府県、又は市町村との災害協定を現在結んでいる	実績がない	国有林からの表彰実績がある	国(国有林を除く)、都道府県、又は市町村からの表彰実績がある	表彰実績がない	国有林における防災に資する活動(災害復旧時の機械、資材・労力の提供等)の実績がある	国有林で上記以外の活動の実績がある(林道のカーブミラー清掃等)、又は国(国有林を除く)、地方公共団体等で防災に資する活動の実績がある。あるいは、四国森林管理局管内で実施する現地検討会、現場説明会、新技術等への協力、貢献の実績がある	実績がない
		評価項目		技術士(森林部門)、林業技 配置予定 士、作業士(林業に関して県知 技術者 事が認定した管格に限る)。技		(朱有) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	技術       者の       の       能力       内配置予定       財産予定技術者又は従事予定	技能者の研修受講か	(週子ら年間)	森林分野に関する継続教育	(CD)の収存かイントの夫頼か あるか(過去3年間)	国有林、農林水産	災害協定 ロイボン スイル・コード が事的 等の有無 府県又は市町村との協定等を(申請時) 西土・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現在結んでいる美		いべに到 国、都道府県又は市町村から に関する の防災活動に関する表彰の実 表彰の実 繣があるか	<b>意</b>		ボラン 国有林又は地方公共団体等で の防災等に資するボランティ ティア活 ア活動の実績はあるか(公告日 動の実績 の属する年度及び当該年度よ の有無 り過去2年間)	
	禁	,			01.			:10								11				
	TA		1		樣式10			様式10					様式11			<b>榛</b> 式11			秦 六11	

		3型	蒲点	c	.7		2			8			c	1	-	-		4			2			8			1
j	发事 作業)	簡易	配点	2	0	23	1	0	3	2	1	0	23	0	1	0	4	3	0	2	1	0	33	2	0		0
3	複数年度事業 (一貫作業)	型	蒲片	c	77		23			3			c	1	-	1		4			2			33			$\vdash$
		標準型	配点	7	0	2	1	0	3	2	1	0	7	0	1	0	4	3 /	0	2	1	0	3	2	0	П	0
_		副	ı⊓≦	c	7.		2			3			c	7	+	1		4			2			33			Н
	事業 以外)	簡易型	配点	2	0	2	1	0	3	2	1	0	2	0	1	0	4	3 /	0	2	1 /	0	3	2	0	1	0
1	複数年度事業 (一貫作業以外)	<b>□</b> 1	満点	c	7		2			3			c	7	-	1		4			2			33			
77	₩ <u></u>	標準型	(年 補	2	0	2	1	0	3	2	1	0	7	0	1	0	4	3	0	2	1	0	3	2	0	П	0
配点			節人		7		23			33			c			1	-	4			2			ಣ			<b>⊢</b>
i	業①	簡易型	点 端点							_			_	\	`			\			\			\			_
1	单年度事業 (一貫作業)		5 配点	7	0	2	2	0	3	3 2	1	0	- 5	0	1	0	4	4 3	0	2	2 1	0	3	3 2	0	П	1 0
	<b>計</b> し	標準型	i 端点		-									\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		\		7									
-			配点	2	0	2	1	0	3	2	1	0	2	0	1	0	4	3	0	2	1	0	3	2	0	П	0
	$\widehat{\mathcal{L}}$	簡易型	端点				2			3			-	\ \		,		4			7			3			
- - - -	单年度事業 -貫作業以外)	冒	配点	2	0	2	1	0	3	2	П	0	2	0	1	0	4	3	0	2	П	0	3	2	0	П	0
	単年 (一貫/	標準型	端点	c	.7		2			3				1	1	,		4			2			3			
		横	配点	2	0	2	5 1	0	2 3	2	1	0	2	0	1	0	4	3	0	2	1	0	3	2	0	1	0
		評価基準		<ul><li>国有林又は民有林において、獣害対策活動にボランティアで貢献した実績がある。</li></ul>	ム : 実績がない	四国森林管理局管内における分収造林若しくは分収育林の契約者である 又は過去5年間に国有林における国土緑化活動に係る表彰等を受けたこ がある	: 過去5年間に国(国有林を除く)、地方公共団体等から国土緑化活動に係 表彰等を受けたことがある	上記のいずれにも該当しない	市町村長から森林経営管理法に基づく経営管理実施権の設定を受けてい、(当孩都道府県知事から森林経営管理法第36条第2項の要件に適合する者して公表された者に限る。)	・当該都道府県知事から森林経営管理法第36条第2項の要件に適合する者と ・して公表されている	当該都道府県知事から「育成を図る林業経営体」(H30.2.6長官通知)に選定されている	上記のいずれにも該当しない	認定を受けている	受けていない	実績がある	実績がない	作業員の7割以上が当該森林管理署管内の居住である	産 ▷ 作業員の半数以上が当該森林管理署管内の居住である	上記のいずれにも該当しない	現場作業に従事する作業員全員に月給制が導入されている	現場作業に従事する作業員の一部に月給制が導入されている	上記のいずれにも該当しない	作業員の7割以上が直接雇用かつ常用雇用者である	作業員の半数以上が直接雇用かつ常用雇用者である	上記に該当しない	事業に従事する作業員全員が加入している	作業員の一部について加入していない
-				国有林又は地方公共団体等7 の獣害対策活動にボランティ	の / で貝献した美績はあるか(公 績 告日の属する年度及び当該年 度より過去2年間)	四国森林管理局管内における() 分の治林・分の音林・分の音林の契約	プスペート カストーン ストランス	に死る女や守って大順は80.3.7.		森林経営管理法に基づく経営 管理実施権の設定等を受けて	いるか	田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	森林法に基づく森林経営計画を自ら作品 割かをあまん	こ、	前年度に民有林における森林脚曲に来る書い名。を書き	至聞 F 米 4 間 7 以 5 人 5 大人 5 か 5 か 5 か		の 事業に従事する作業員(臨時雇) 用者・下請の雇用者を含む)が用 地域内に居住しているか		4	<ul><li>(監告を表す。)</li><li>(監時雇用者・下請の雇用者を除く)</li><li>(このを)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この)</li><li>(この</li></ul>	(U.S.V.)		の 事業に従事する作業員の雇用 形態が直接雇用かつ常用雇用 能 であるか	2	林業退職金共済機構、建設 退職金共済組合者 L くは中小	企業退職金共済事業団との退職金共済契約を締結している、又はこれらと同様の作業員の退職金制度に加入しているか
		ш		有害鳥	対策への 協力実績	7餐十里	正 活動に対する する 財組					<ul><li>出域の</li><li>力本</li><li>会場</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は&lt;</li></ul>	の取組					作業員の 地元雇用			月給制~の対応			作業員の 雇用形態			労働福祉 の状況
	1	lm/		- 1	-							, , ,											ı				<u> </u>
	1	評価項目	ļ		針足	ダヘの貢献	献 (注	ဖ)																			
	1	評価項	-		様 文 I I   F   F   F   F   F   F   F   F   F	 	様式11	<b>加点</b> (6)	<b>严</b> 皿	様式11			- - - - - - -		- 1 4			様式12			様式12			様式12			様式12

			恒	c	1	c	7	c	1	c	7				22	
	業人	簡易型	京満点		<u> </u>	_	<u> </u>		<u> </u>	_	<u> </u>					<u> </u>
	複数年度事業 (一貫作業)		配点	2	0	2	0	2	0	2	0	П	0	ις	П	0
	複数:	標準型	満点	6	1	· ·	7	c	1	C	7		1		2	
		標	配点	2	0	23	0	2	0	2	0	1	0	5	-	0
		=11	満点	6	١	c	7	c	1	c	7		П		2	
	業(文	簡易型	当		`	_	<u> </u>	_	<u> </u>	_	<u> </u>		\		\	
	複数年度事業 (一貫作業以外)		配	2	0	2	0	2	0	2	0	П	0	5	1	0
	複数 (一貫	標準型	満点	6		•		6		0					2 /	
配点			標準 刑	2	0	2	0	2	0	2	0	Н	0	5	1	0
强		描	満点	6	1	c	7	c	1	G	7		П		2	
	業(業	簡易型	垣	2	0	2	0	2	0	2	0		0	2	1	0
	単年度事業 (一貫作業)		三 配	- 6		c			1	c			1		2	
	<b>)</b>	標準型	蒲点		\	_	<u> </u>	_	<u> </u>	_	<u> </u>					1
		1	配点	2	0	2	0	2	0	2	0	Н	0	2	П	0
		3型	満点	٥	1	c	7	c		c					5	
	単年度事業 一貫作業以外)	簡易型	配点	2	0	2	0	2	0	2	0	-	0	2	1	0
	単年度 -貫作業	=1	満点	G	1	c	7	c	1	C	7		1		2	
		標準型			\	_	\	_	\	_	\		_		\	
			配点	žž 2	0	2	0	2	0	2	0	過 <sup>1</sup> を 1	0	2	ts 1	0
		評価基準		伐採・造林に関する行動規範を策定している、又は所属する業界団体等が 作成した行動規範等を遵守している	上記に該当しない	生産性向上に向けた取組実績がある	取組実績がない	現場従事者の技術向上に向けた取組がある	取組実績がない	休暇取得、健康管理等に組織的に取り組んでいる	取組実績がない	いずれかの認定を受けているか、公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間に、若手(35歳未満)の新規雇用があり、公告の日まで雇用が継続しているか、又はインターンシップ受入れ、合同説明会の出席、各種資格取得支援等若手技術者の確保・育成に取り組んでいる	上記のいずれにも該当しない	前年度から当該公告日の前日までの間に事業の実績を有し、かつ死亡災害及び休業4日以上の労働災害の発生がない	前年度から当該公告日の前日までの間に事業の実績を有し、死亡災害がなく、かつ休業4日以上の労働災害が1~2件ある	上記のいずれにも該当しない
				伐採・造 林に関す 伐採・造林に関する行動規範	を策定・遵守して	労働生産性の向上のため、効 率的な作業システム、工程管 コのエナーなを行るし、よファ	年のエスキを11 り C C b に、 生産性向上の目標を持って取り組んでいるか	現場従事者の技術向上に向け、技術指導、研修会・講習働き方改 ひの間及・参加 ※校告の	云の   Mile - 多加、	作業の平準化、天候に応じた 就業調整等により、現場作業 日の休暇日巻の確保し仕業	貝の作物も数の確保と作換、 健康管理に組織的に取り組ん でいるか	女性活躍推進法に基づく認定 等 (えるぼし、プラチナえる ぼし認定等)、 次世代育成支 フーク・ 援対策推進法に基づく認定 ライフ・ (くみな): シェノス	バランス みん認定、プラチナくるみん 等の推進 認定)、若者雇用促進法に基 に関する づく認定 (ユースエール認 指標 定) のいずれかの認定、若手 の新規雇用、育成等(公告日の 属する年度及び当該年度より 過去3年間)の実績があるか		造林又は素材生産事業におけ る労働災害はないか	安全対策
		評価項目		女女	る種			<b>●</b>	世			位業 の: レル				枚
		quak														
	禁料	,		413	O T J			1 1 1	つ フ フ				*************************************			<b>秦</b> 式13
1	茶	<u> </u>		類	ž.			塑	<u>×</u>				<b>秦</b>			兼

		簡易型	満点		.3		-	1	6	1			-		75	75
	度事業 作業)	簡	配点	3	1	0	1	0	2	0	L-	-	8	0		
	複数年度事業 (一貫作業)	型	満点		33		-	T	6	1		C	21		78	100
		標準型	配点	3	1	0	1	0	2	0	C	21	-111	0		
		<b>≔</b> 1	満点		က		-	1	6	1		1			75	75
	事業 以外)	簡易型	垣	3	1	0	1	0	2	0			8	0		
	複数年度事業 (一貫作業以外)		点配		ಣ		-	1	,						2.2	91
	(一)	標準型	擬		_			\	_	\						
配点			保存	3		0	1	0	2	0	o		-10	0	5	22
		簡易型	満点		3				6	\			<u> </u>		7	75
	単年度事業 (一貫作業)	冒	配点	3	П	0	1	0	2	0	1-	-	8	0		
	単年 (一]	標準型	満点		3		1	1	6	1					77	93
		標	配点	3	П	0	П	0	2	0	o	,	-10	0		
		型	蒲点		က		-	1	6	1		٢	-		75	75
	事業 き以外)	簡易型	配点	3	1	0	1	0	2	0	-1	-	8	0		
	単年度事業 一貫作業以外)	E11	満点		က		-	ı	6	1		0	) )		92	98
	-)	標準型	配点 掃	3	1 /	0	1	0	2	0	α	0	6-	0		
			量	り組												
	All the work was	計価基準		労働安全コンサルタントによる安全診断及びリスクアセスメントに取り組 んでいる	よ 労働安全コンサルタントによる安全診断又はリスクアセスメントに取り組 んでいる	上記のいずれにも該当しない	登認定を受けている8	認定を受けていない	こ 受けたことがない	告 受けたことがある	事業年度又は暦年において、対前年度又は前年比で給与等受給者一人当たりの平均受給額を3%以上増加させる旨、従業員に表明していること【大企業】	事業年度又は暦年において、対前年度又は前年比で給与総額を1.5%以上   増加させる旨、従業員に表明していること【中小企業等】	賃上げ実績が賃上げの基準に達していない場合、若しくは本制度の趣旨を 意図的に逸脱していると判断された場合又は書類等が提出されない場合で あって、契約担当官等が通知する減点措置の開始の日から1年間に該当す る	上記の内容に該当しない		
	to the state of th	計価項目			労働安全コンサルタントによる安全診断、リスクアセスメントへの取組実績はあるか		本業経営   本業経営体に関する情報の登   株整色の   録・公表について」(H24.2.28		指名停止の処分または文書に   不誠実な   よる指導・注意を受けたこと   たもの右			賃上げの 企業規模に応じた所定の基準 実施を表 121 この毎 Lボの守権を主用 1			桿	各
	茶						C <u>1</u> 针	0124	。 1 1	0	様式13					

# 技術提案書 提出時のチェックリスト(造林・生産用) ※「過去〇年間」とは、本公告が属する年度の始期から遡って過去〇年間のことです。

	次 「個名の「間」 Cia( 本名日 / 個 / の	1 2 · > > > A	ログス・クロンへ回立の十月からとくが。
	技術提案書の提出について 提出年月日は適切ですか。 問い合わせ先は記入していますか。	様式1	(付表)
1	事業計画に係る技術提案 ① 事業実行上の考慮事項 事業名、会社名が記入されていますか。 提案の □ にチェックを入れています 事業の手順等の工夫等について、具体的	すか。	
	② 事業計画の工程管理 事業名、会社名が記入されていますか。 入札公告の履行期間と工程表の事業期間 工程表の工程別(工種)・月別欄(範囲 工程管理に係わる技術的所見について、	様式3 間は適切 <sup>~</sup> 囲・数量)	(「簡易型」は記載・添付不要) ]ですか。 k) は記入していますか。
	複数年契約事業において年度別実行区域 ③ 発注者が指定した課題への対応 事業名、会社名が記入されていますか。 提案の □ にチェックを入れています	或を図示し 様式4 すか。 所見につい	した図面を添付しましたか。
	④ 作業方法等による品質確保 事業名、会社名が記入されていますか。 提案の □ にチェックを入れています 品質を確保する作業方法等の工夫等に 品質を確保する技術的所見となっている	すか。 ついて、具	(「簡易型」は記載・添付不要) 具体的な実施方法等を記入しましたか。
	⑤ 安全確保対策 事業名、会社名が記入されていますか。 提案の □ にチェックを入れています 安全確保対策について、具体的な実施ス	すか。	
	<ul><li>⑥ 効率化の工夫(一貫作業)</li><li>事業名、会社名が記入されていますか。</li><li>提案の □ にチェックを入れています。</li><li>それぞれの項目について、具体的な実施</li></ul>	すか。	
	⑦ 効率化の工夫(複数年事業) 事業名、会社名が記入されていますか。 提案の □ にチェックを入れていまっ それぞれの項目について、具体的な実施	すか。	
	注意: 上記①~⑦について、同じ内容の実 (具体的な実施方法が記入されても		•
2	企業の事業実績等 事業名、会社名が記入されていますか。	様式9	
	1) 同種事業の実績 過去15年間の同種事業ですか。 共同事業体の場合は代表者の同種事業 「事業成績評定通知書の写し」又は「基		いますか。 写し等」の証明できる資料が添付されていますか。
	<ul><li>2)事業成績評定 過去2年間の同種事業ですか。 全ての事業成績評定通知書の写しを添作 付表に事業名毎及び完了年度等の必要事</li></ul>		
		有林間伐持	・ルで最優秀賞または優秀賞の受賞はありますか。 な推進コンクールに優良事例としての推薦、または、国の機関・都 ことはありますか。

	4)	) 立木販売購入の実績 四国森林管理局管内における立木販売を購入した実績はありますか。 売買契約の年月日は、公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間の範囲となっていますか。
	5)	本店、支店又は営業所の所在の有無本店等は、当該事業地の所在する県内、または、四国内に所在していますか。 本店等は、当該事業地の所在する県内、または、四国内に所在していますか。 共同事業体の場合は代表者の本店・支店等の所在地となっていますか。
	6)	低入札の有無 前々年度から当該公告日の前日までに、低入札価格調査の対象となったことがありますか。 対象となったことがある場合、対象となった全ての事業成績評定通知書の写しを添付していますか。
3	3 酉0	2置予定技術者等の能力 様式10 事業名、会社名が記入されていますか。
	1)	回置予定技術者の実務経験 過去15年間の同種事業の実務経験はありますか。 配置予定技術者の氏名を記入していますか。 (複数でも可能) 現場代理人として従事した実務経験年数を記入しましたか。 現場代理人として従事していた場合、その証明資料を添付しましたか。
	2)	配置予定技術者の保有資格 (上記、現場代理人のみの資格等を記入。) 配置予定の技能者と混同していませんか。 指定された資格ですか。(資格証の写しを添付しましたか。) 技術職員の場合は実務経験年数等の従事履歴の証明を添付しましたか。
	3)	配置予定作業員等の森林作業道等に係る研修の受講状況 対象者は事業対象箇所に配置を予定している現場代理人及び作業員ですか。 林野庁又は地方自治体主催・実施の研修の修了証書の写し等、受講を確認できる資料を添付しましたか。 過去5年間の実績となっていますか。
ľ		
4	1 地	地域への貢献 様式11 事業名、会社名が記入されていますか。
4		- * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
4	1)	事業名、会社名が記入されていますか。 災害協定等 国、地方公共団体等との災害協定ですか。 申請時は協定期間中となっていますか。
	1)	事業名、会社名が記入されていますか。 災害協定等 国、地方公共団体等との災害協定ですか。 申請時は協定期間中となっていますか。 協定書の写し等の証明資料を添付しましたか。 防災活動に関する表彰 国有林又は国有林以外との防災活動に関する表彰ですか。 過去2年間の表彰ですか。
	2)	事業名、会社名が記入されていますか。  災害協定等 国、地方公共団体等との災害協定ですか。 申請時は協定期間中となっていますか。 協定書の写し等の証明資料を添付しましたか。  防災活動に関する表彰 国有林又は国有林以外との防災活動に関する表彰ですか。 過去2年間の表彰ですか。 記載する事項または表彰の写し等の証明資料を添付しましたか。  ボランティア活動の実績  防災に資するボランティア活動であり、事業者としての取組ですか。 公告日の属する年度及び当該年度より過去2年間の活動ですか。

- 6)地域の民有林管理への貢献の取組
- □ (I) 市町村長から経営管理実施権の設定を受けていますか。
- ② 森林経営管理法第36条第2項の要件に適合する者として当該都道府県から認定を受け公表されていますか。
- □ ③ 育成を図る林業経営体として当該都道府県から選定されていますか。
- □ ④ 森林法に基づく森林経営計画を自ら作成し、認定を受けていますか。
- □ ④ 過去5年間の内容となっていますか。
- □ ⑤ 前年度に民有林における森林整備作業を請け負った実績はありますか。
- □ 委託書・認定書の写し等の証明できる資料を添付しましたか。

### 5 企業の信頼性

### 様式12

作業員の雇用形態等

- □ 事業名、会社名が記入されていますか。
- □ 事業対象箇所に配置を予定しているすべての作業者ですか。
- 直雇・下請等別、常用・臨時別、地元雇用、月給・日給別等、それぞれの適否の欄は記入していますか。

### 安全対策等

П

### 様式13

- □ 事業名、会社名が記入されていますか。
  - 1) 伐採・造林に関する行動規範の策定
  - 伐採・造林に関する行動規範の策定、または所属する業界団体等が作成した行動規範を遵守していますか。
- □ 行動規範の写しを添付しましたか。
  - 2) 働き方改革の取組
- □ ① 生産性向上の取組はありますか
- ② 技術の向上に向けた技術指導、研修会・講習会の開催・参加、資格取得等、事業者としての支援ですか。
- □ ② 過去3年間の実績となっていますか。
- □ ③ 現場作業員の休暇日数の確保と休養、健康管理等の取り組みはありますか。
- □ 取組等を証明できる資料を添付しましたか。
  - 3) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標
- □ ① 女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定」もしくは、一般事業主行動計画の策定はありますか。
- □ ② 次世代育成支援対策推進法に基づく「プラチナくるみん認定企業」「くるみん認定企業」「トライくるみん認定 □ 企業」に認定されていますか。
  - ③ 若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」に認定されていますか。
- □ ④ 若手の新規雇用があり継続していますか。
- □ ④ インターンシップの受け入れや合同説明会等への出席などの取組はありますか。
- □ ④ 公告日の属する年度及び当該年度より過去3年間の実績となっていますか。
- □ 証明できる資料等を添付しましたか。
  - 4) 安全対策
- □ ① 造林及び素材生産事業における死亡災害はありませんか。
- □ ② 休業4日以上の労働災害がある場合は、件数を記入しましたか。
- □ 民有林の事業も含め、前年度から当該公告の前日までとなっていますか。
- □ ③ 労働安全コンサルタントによる安全診断を受けていますか。
- □ ④ リスクアセスメントに取組んでいますか。
- □ 証明できる資料等を添付しましたか。
  - 5)林業経営体登録
- □ 「林業経営体に関する情報の登録・公表について」に基づく県知事の認定ですか。
- □ 交付された認定通知書の写しを添付しましたか。
  - 6) 不誠実な行為の有無
- □ 前年度から当該公告日までに指名停止又は文書による指導・注意はありませんか。
  - 7)賃上げ実施
- □ 従業員への賃金引上げ計画の表明書
- 中小企業等については、表明書とあわせて直近の事業年度の「法人税申告書別表1」を添付しましたか。
- □ 共同事業体が加点を受けるには各構成員による表明が必要です。

記載内容に間違い等はありませんか。

異なる項目において、重複した内容の記載が認められた場合は評価対象とならないこともあるので注意下さい。

虚偽の記載をした場合においては、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うことがありますので、 十分確認した上で提出願います。

作業条件等因子表

<u>8</u>

事業名:造林・保安林総合改良整備事業(〇〇山1い林小班外4 地拵作業外9)

						通勤距離	離(片道	: km)		作業条件	条件	現地	現地条件		極	種別		
作業種	国有林名	林小班	夫打国慎 (ha)	大 (配) 無 (配)	2車線	1 車 ※	未舗装	<b></b>	距離計	作業手段	作業仕様	平均傾斜	植生又は末木 枝条の量	樹種	植栽本数 (本)	本数伐探率 (%)	伐採本数目安 (ha当たり)	龍
新植 (地拵)	ООШ	11.	10.00		3.0	2.0	3.0	9 .0	8.6	人力	普通筋置 全刈	30°~ 35°未渐	#					
新植 (植付)	ООШ	11.	5.00		3.0	2.0	3.0	9 .0	8.6	人力		30°~ 35°未満		スギ	10, 000			花粉対策 コンテナ苗
新植 (植付)	ПОО	11.	5.00		3.0	2.0	3.0	9 .0	8.6	人力		30。~35。米湯		ヒノキ	9, 000			コンテナ苗
鹿防護柵 設置	ООШ	11.		1. 20	3.0	2.0	3.0	9 .0	8.6	人力		30°~ 35°未満						
単木保護 設置	ООШ	11.	3.00		3.0	2.0	3.0	9 .0	8.6	人力		30°~ 35°未満						
步道新設	ООШ	11.	2. 30		3.0	2.0	3.0	9 .0	8.6	人力		30°~ 35°未満						
Ĭ Ĭ	ПОО	26.1	5.60		10.0	7.0	4. 5	0.2	21.7	人力・機 械併用	脱剂	25°~ 30°未満	₩					
防護柵点検 簡易補修	ПОО	26.1		1.10	10.0	7.0	4. 5	0.2	21.7	人力		25°~ 30°未満						
除伐	ООШ	31,1	3.00		8.0	4.0	2. 2	0.8	15.0	人力·機 械併用		40°~ 45°未満	#					
除伐工類	ООШ	41,1	6. 00		8.6	0.9	3.0	1.1	18.7	人力·機 械併用		45°以上	#	スギ		%07	400	
本数調整伐 (A)	ООШ	26.	3.00		9.0	3.0	1.1	0.3	13.4	人力·機 械併用		30°~ 35°未満	尔	スギ		%08	200	
本数調整伐 (A)	ООШ	26.1	5.00		9.0	3.0	1.1	0.3	13.4	人力·機 械併用		30°~ 35°未満	亦	ヒノキ		32%	480	
	盐		47.90	2. 30											19, 000			

※通勤距離は地元市町村役場(支所等含む)から作業地の中心までの距離。